

第4章 基本政策④ にぎわいと環境が調和するまち【市民生活】

第1節 地域活動

施策2 ボランティア・市民活動の推進

基本計画
掲載頁

108～109

施策の 達成状況	B	A：順調に推移した B：おおむね順調に推移した C：進捗が遅れた	成果	市ホームページや「にいざの地域だより」の発行により、ボランティアや市民活動に関する情報発信を行った。 計画策定時と比較し、市民公益活動補償制度登録団体数は増加している。 近隣4市共同でボランティア団体の交流会を開催した。
			課題	ボランティアや市民活動に関する情報のより効果的な発信方法等についての検討が必要である。
今後の 方向性	I	I：現状のまま継続 II：一部見直し等の余地がある III：抜本的な見直し等が必要	成果・課題を踏まえた今後の取組方針	引き続き、ボランティア・地域活動に関する情報の提供や安心して活動するための補償制度の運用等を通じて、ボランティア・市民活動の活性化に向けて支援する。

【参考】施策領域ごとのKPI※1（重要業績評価指標）

項目	現状値 (策定時点)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	目標値	令和5年度時点 達成度※2	所管課
町内会加入率	56.7%	53.2%					60.0%	C	地域活動推進課
公益活動団体数（市民公益活動補償制度登録団体数）	168団体	200団体					205団体	B	地域活動推進課
市内共催日本語教室数	2	2					3	B	地域活動推進課

※1 KPIは「施策」ではなく「施策領域」ごとに設定しているものです。

※2 【達成状況評価について】 A：目標を上回るベースの指標値 B：目標値を達成するベースの指標値 C：やや遅れ気味

主な施策展開の進捗状況

(1) ボランティア・市民活動の支援		施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○	ボランティア・市民活動に関する情報を発信するとともに、より効果的な収集と発信の方法を検討します。	B（おおむね順調）	市内活動団体の活動レポートや市民公益活動補償制度登録団体の会員募集情報を掲載した「にぎざの地域だより」を 2 回発行した。 また、市ホームページへの会員募集情報の掲載について、電子申請での掲載依頼を可能にすることで、掲載を希望する市民の利便性向上を図った。	市民生活部	地域活動推進課
○	活動中の事故を救済し、安心して活動に参加できるように、公益的な活動を行う市民団体を対象とする補償制度の運用を継続するとともに、登録者に対し制度内容の周知を図ります。	B（おおむね順調）	補償制度の運用を継続するとともに、市ホームページに制度内容を掲載し、広く周知した。 また、登録団体に対しては、年度更新の際にパンフレットを送付した。	市民生活部	地域活動推進課
○	市民や団体がボランティア・市民活動を新たに行いやすい環境づくりや地域コミュニティと連携した活動等に対する支援について検討します。	B（おおむね順調）	近隣市（朝霞市、志木市、和光市）と共同で、4 市のボランティア団体の交流会を開催した。 今後の継続的な実施については、4 市の事務担当者会議等で検討していく。	市民生活部	地域活動推進課